「日本研究—国際日本文化研究センター紀要」投稿要項

1. 「日本研究—国際日本文化研究センター紀要」（以下「紀要」という）は、日本文化に関する研究論文、研究展望、研究ノート、研究資料、技術報告、書評等を掲載発表することにより、日本文化の研究の発展に寄与するものである。

2. 紀要に投稿することができる者は、次のとおりとする。
   (1) 国際日本文化研究センター（以下「センター」という）の専任教官並びに客員教官及びセンターオの組織、運営に関与する者、あるいはのこと者
   (2) センターが受入れた共同研究員
   (3) その他センターにおいて適当と認める者

3. 原稿の種類は、次のとおりとする。
   研究論文：オリジナルな研究成果をまとめたもの
   研究展望：個々の研究分野の研究結果を総括し、研究の現状を展望したもの
   研究ノート：研究の中間報告、覚書など
   研究資料：研究に関する図、表、写真、文書、記録、データとその解説
   技術報告：新しい研究方法についての報告
   共同研究報告：本センターにおける共同研究の報告
   書評：単行本の批評、紹介

4. 原稿の執筆に当っては、別に定める「日本研究—国際日本文化研究センター紀要」執筆要領」による。

5. 投稿する場合は、別紙「日本研究—国際日本文化研究センター紀要」の原稿の送付についてに従って所定の送付状を同封し、封筒に紀要原稿と明記して編集委員会へ送付すること。ただし、研究論文、研究展望、研究ノート、研究資料等のうちいずれであるかの最終的な区分は、編集委員会が決定する。

6. 編集された原稿は、審査委員会の審査を経て、編集委員会が掲載の可否及び時期を決定する。編集員会は、著者が補筆や修正を求めることができる。

7. センターは、掲載決定の原稿を紀要として刊行し、広く関係研究機関等に配布する。配布は、無償又は有償とする。

8. センターは、内外の研究者の利用に供するため、紀要に掲載された論文等をデータベースとして作成し、また增刷等を行うことができる。

9. 投稿された原稿は返却する。

10. 原稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。

11. 拝刷については50部までの希望数とし、経費をセンターが負担する。

12. 原稿の投稿先及び連絡先は、次のとおりである。

〒610-11 京都市西京区御陵大枝山町3丁目2番地
『日本研究—国際日本文化研究センター紀要』編集委員会
（電話：075-335-2222）

※上記の2.に該当する者で、投稿を希望する場合は「紀要」の原稿の送付について及び「紀要」執筆要領」を請求して下さい。